

## 新たな劇場シンポジウム vol. 3 文化芸術×デジタル～オンラインによるトークセッション～ を開催します

新たな劇場整備の検討では、最先端のデジタル技術の活用を考えています。コロナ禍で映像配信の取組が急速に進む中、そもそもデジタル化とは何なのか、デジタル技術の活用で劇場がどう変わるのか、舞台芸術分野の第一線でデジタル技術活用にチャレンジしている方々から、最旬な取組とデジタル技術がもたらす新たな価値の創出についてお話いただき、オンラインでのトークセッションをライブ配信します。

視聴は事前登録制になりますので、本日（6月1日（火））から参加者の事前登録の受付を開始します。

### 1 テーマ

デジタルがもたらす新たな価値創出@新たな劇場

### 2 出演者

桐山 孝司 氏（東京芸術大学大学院映像研究科長）

高島 勲 氏（オペラ演出家・プロデューサー、ウィーンから生出演）

曾我 麻佐子 氏（龍谷大学先端理工学部准教授）

竹下 暁子 氏（山口情報芸術センター パフォーミングアーツ・プロデューサー）

上林 功 氏（追手門学院大学社会学部准教授）[モデレーター（進行役）]

### 3 シンポジウム次第（予定）

#### 第1部

- ・オープニング、出演者紹介
- ・取組事例紹介（2名、各10分程度）
- ・トークセッション

#### 第2部

- ・取組事例紹介（2名、各10分程度）
- ・トークセッション
- ・クロージング

### 4 開催日時

令和3年6月30日（水）18時30分～20時

### 5 ライブ配信公開先（要事前登録）

ZOOM ウェビナーによるオンライン形式

## 6 参加方法

本シンポジウムはオンラインシンポジウムです。事前登録の上、ご参加ください。

(1) 参加費

無料

(2) 登録方法

こちらからお申し込みください。(Peatix 申込画面に移動します)

<https://dx0630.peatix.com>



なお、出演者の発表内容等、随時情報を更新していきます。

(3) 事前登録期間

令和3年6月1日(火)から令和3年6月30日(水)シンポジウム終了まで

## 7 取材について

取材をご希望の方は別紙に必要事項を記入のうえ、お申し込みください。折り返し、当日の集合場所及び時間等の情報をお送りします。

(1) 取材申込締切日時

令和3年6月29日(火) 17時

(2) 取材申込先

横浜市政策局劇場計画課

メール: [ss-gekiyo@city.yokohama.jp](mailto:ss-gekiyo@city.yokohama.jp)

(3) その他

- ・撮影は可能ですが、出演者の取組事例紹介中にご遠慮ください。
- ・出演者は各拠点からのリモート参加となります。
- ・会場内では、腕章の着用をお願いします。
- ・取材の際は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、必ずマスクの着用をお願いいたします。
- ・会場へは公共交通機関をご利用ください。

<b>お問合せ先</b>
政策局劇場計画課担当課長 鈴木 伸明 Tel 045-671-3375

担当：横浜市政策局劇場計画課  
Eメール：ss-geki-jo@city.yokohama.jp  
ファクス：045-550-3608

## 新たな劇場シンポジウム vol. 3（令和3年6月30日開催）

### 取材申込書

項目	内容	
会社名		
人数		
機材	ムービーカメラ	台
	スチールカメラ	台
連絡先	氏名	
	電話番号	

#### 取材にあたってのお願い

- ・撮影は可能ですが、出演者の取組事例紹介中にご遠慮ください。
- ・会場内では、腕章の着用をお願いします。
- ・取材の際は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、必ずマスクの着用をお願いいたします。
- ・会場へは公共交通機関をご利用ください。

申込締切：6月29日（火）17時